

【別紙1】

公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団プロジェクト支援助成事業の評価手法等に係る調査研究業務 仕様書

1 委託業務名

公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団プロジェクト支援助成事業の評価手法等に係る調査研究業務

2 目的

本財団が、設立40周年（令和11年3月）の節目を迎えるにあたり、これまでの産業振興・地域づくり支援事業の成果を検証し、今後の支援体制の改善に資することを目的として調査研究を実施する。

3 委託期間

委託契約の日から令和9年3月31日（水）まで

4 契約金額

4,000千円以内（消費税及び地方消費税額を含む）

5 委託業務内容

(1) プロジェクト支援助成事業の新たな評価手法の検討

本財団が保有するプロジェクト支援助成事業に関する資料、青森県統計、民間データベース等の活用や助成事業者を対象としたアンケート調査、ヒアリング調査等を行うなどして、従来の成果指標（助成件数・金額）に加え、新たな指標を用いた評価手法を検討する。

なお、助成種目別に事業を数件抽出し、成果指標を設定し、同事業の成果を定量的・定性的に検証するものとする。

【参考】

当財団が保有するプロジェクト支援助成事業に関する主な資料

資料名	年度	資料の形態等
1 募集要領	H2～R7	PDF,ワード
2 要望書	H23～R2	エクセル（内容の一部を取りまとめたもの）
	R3～R6	エクセル及び紙（要望書本体）
3 交付要綱	H1～R6	ワード、一太郎、PDF
4 交付申請書	H30～R6	紙（R5～紙、エクセル）
5 実績報告書	H30～R3	紙

	R4～R6	紙及びエクセル
6 採択事業一覧	H1～R7	エクセル(事業名、事業主体、助成額、事業計画の概要等)
7 支援事例集	第1～12集	紙及びPDF、画像データ

※ 各資料の一部（最新版等）を本財団ホームページに掲載している（2、4、5は様式のみ）。

※ 資料の提供は、本事業に必要な限度で行うものとし、具体的な範囲は個別に協議するものとする。

（2）個別支援事例に関する調査・分析

プロジェクト支援助成の対象事業の好成果（成果少、失敗）事例を抽出し、その要因と助成の有効性について調査・分析するものとする。

（3）効果的なプロジェクト支援助成事業に向けた改善方策の検討

5（1）（2）及び令和7年度に実施したプロジェクト支援助成事業のあり方等に係る調査研究の成果を踏まえ、具体的な改善方策を検討するものとする。

※（1）～（3）共通

① 具体的な業務内容は、企画提案内容に基づき、受託者と本財団との協議により決定する。

② 本事業の成果は、プロジェクト支援助成事業の募集広報など本財団のPRのほか、助成事業の改善、応募者・事業者への助言等に活用する予定である。

（4）報告書の提出

① 中間報告 令和8年9月30日（水）までに中間報告書を提出すること。

② 業務完了報告 令和9年3月31日（水）までに業務報告書（要約版を含む）を提出すること。

※ 提出は、紙媒体2部及び電子データ（Microsoft Word・Excel・PowerPoint版とPDF版）を収録したCD、DVD又はUSBメモリ1部とする。

7 その他

（1） 業務の実施に当たっては、本財団と十分な連絡調整を図りながら行うこと。

（2） 再委託については、事前に本財団と協議し、承認を受けること。

（3） 業務の実施に当たり、仕様書に明示がない事項及び疑義が生じた場合は、本財団との協議により決定するものとする。

（4） 著作権及び納品物を使用する権利は、本財団に帰属するものとする。

- (5) 受託者は、本財団及び本財団から正当に権利を取得した第三者に対し、著作
者人格権（公表権、氏名表示権、同一性保持権）を行使しない。
- (6) 受託者は、本業務を通じて知り得た情報を機密情報として扱い、目的外の利
用、 第三者に開示、漏えいしてはならない。契約終了後もまた同様である。